

アサシン・エミヤ  
抑止力は  
聖杯の夢を  
見るか

DOJIN  
R18  
成人向け  
18歳未満の  
購入・閲覧禁止

Fate/Grand Order Fan book \* Emiya(Assassin) × Gudako









\*はじめに

性的表現が多分に含まれますのでR-18指定となります。ご注意ください。

夢要素や鯖ぐだが苦手な方、衛宮夫婦等の公式カブが好きな方はご注意ください。  
かなりオリジナルの設定も入っているのでもしかしたら公式とは矛盾した  
変な解釈もあるかもしれません。  
予めご了承ください。

普通にえっちしてるだけの頭のゆるい感じのお話です。



# 抑止力は聖杯の夢を見るか

Fate/Grand Order Fan book  
2017.05.04 out

セピアコンチェルト/つむぎ  
Mail : sepia\_tumugi@yahoo.co.jp  
Pixiv ID : 55123  
Twitter : tumugi1  
Printed : あかつき印刷 様

この本は個人による非公式のファンブックです。  
制作会社様、及びすべての版元とは関係ありません。  
不要の際は廃棄、あるいは中古同人誌ショップなど  
一般の方の目の触れない所へお願いします。

-----**禁止**-----

ネットオークション・フリマアプリへの出品  
インターネット上へのアップロード  
無断転載、複製複写、転用  
個人用途以外のスキャン・デジタル化等

-----  
※本書の無断違法公開を確認した際は  
検索サイトへのDMCA侵害申請、  
サーバー会社・広告配信・アフェリエイト、  
スポンサーサイト・ドメイン取得サイトへの通報、  
及び悪質な場合は損害賠償の請求、  
ウェブ魚拓を取得した上で削除の前後を問わず  
被害届の提出等相応の対応を行います。

**WARNING:**

The producer of this WORK(Book and Do-Jinshi)  
has not permitted following,  
•Reproduction of this WORK.  
•Making of all of means of copies of this WORK.  
•Resale of this WORK.  
•This WORK is done in the scanning and uproad  
to the Wired network (The Wired network includes SNS・P2P and etc.).  
The producer of this WORK prohibits sharing the  
WORK by the Wired network and the resale.











…ああ、どうして

こんなことになったんだ…

—ねえ  
エミヤ

本当に  
いいの…？

それを使えば  
今よりも強く  
なれるんだらう

それなら  
つべこべ言わずに  
使えばいい

…っ  
そういう問題  
じゃないよ

エミヤの気持ちは  
どうなのか  
聞いてるんだよ…

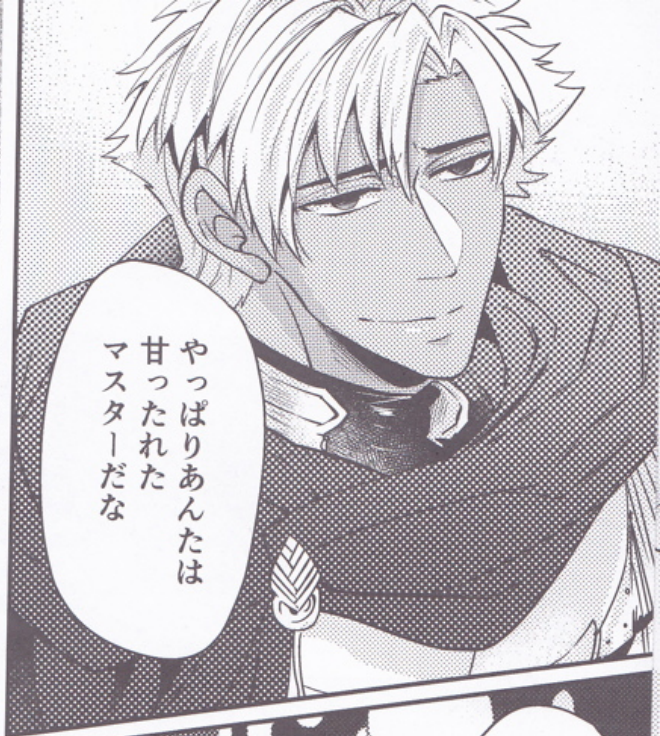
だって、聖杯なんて  
ろくなもんじゃないって  
いつも言ってたじゃない

それを、いくら強化  
するためとはいえ  
あなたにこうして  
使うなんて

ギョッ

やっぱり…





やっぱりあなたは  
甘ったれた  
マスターだな

なら、僕に  
聖杯を全部使え

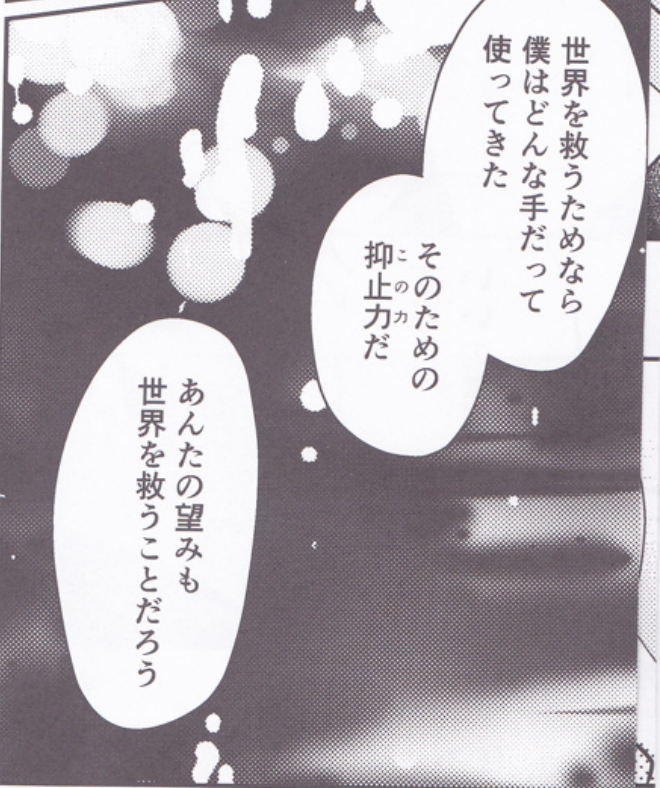
あんたの代わりに  
僕が手を汚して  
戦ってやる

——ああ、どこか  
懐かしくて

眩しい

罪は全て僕が  
背負ってやる

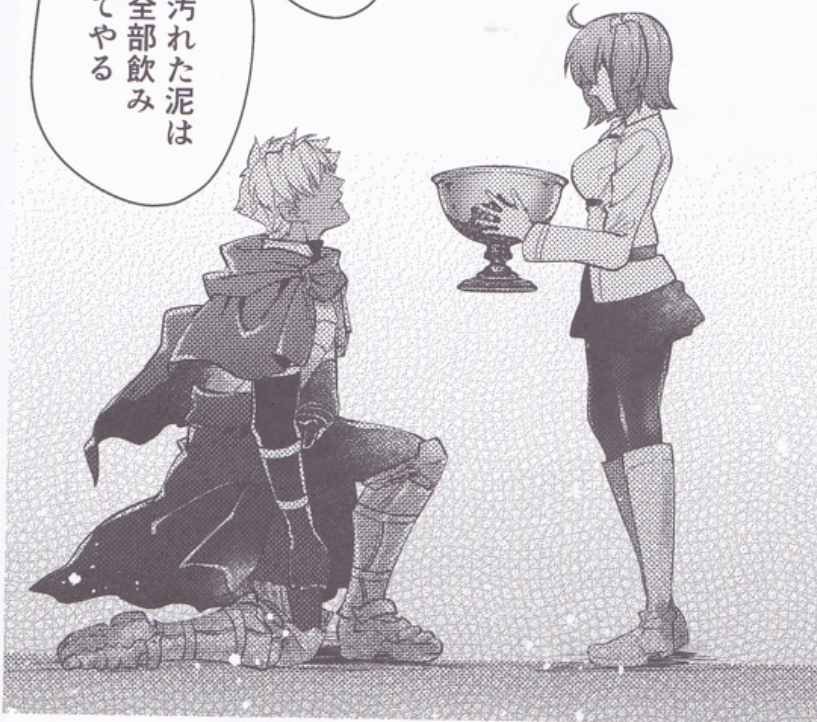
血で汚れた泥は  
僕が全部飲み  
干してやる



世界を救うためなら  
僕はどんな手だって  
使ってきた

そのための  
抑止力だ

あんたの望みも  
世界を救うことだろう



暁色の瞳を持った  
僕のマスター  
正義の味方

あんたは世界を  
救うことだけを  
考えればいい



僕はあんたの  
盾にはなれないが  
武器にはなれる

ただ僕に一言  
「世界を救うために  
道を切り拓け」と  
引き金を引くように  
命令してくれればいい

だから、どうか  
君だけは穢れずに

綺麗なままで  
いてほしいんだ

それだけで、僕は  
正義の味方の力に  
なれるんだ

…ねえ、エミヤはさ  
時々私の目を見ながら  
何とも言えない顔をして  
優しい言葉をくれるよね

でも  
ごめんね

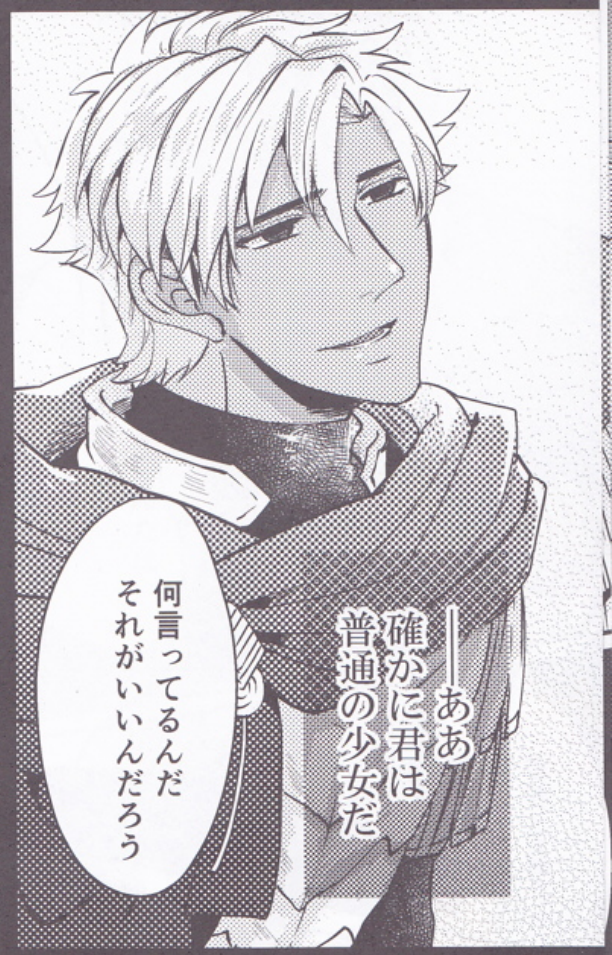
きっと私は  
あなたが  
思ってるような  
正義の味方じゃ  
ないよ

ほら、私  
カルデアに集められた  
48人の適正者の中でも  
一番素人で、一番普通の

一般人の、ただの  
人間だからさ



…ありがとう



—ああ  
確かに君は  
普通の少女だ

何言ってるんだ  
それがいいんだろう



それでも  
世界の救済  
僕の理想であること  
変わりはない

僕は、君の力に—



気持ち悪い…



うわあああ

ご、ごめん!!  
ごめんね!?

おいあんた…  
いくら何でも調子に  
乗りすぎなんじゃ  
ないか…

聖杯も種火も  
使いまくって一気に  
レベル100にするやつが  
あるか…

うわあああ

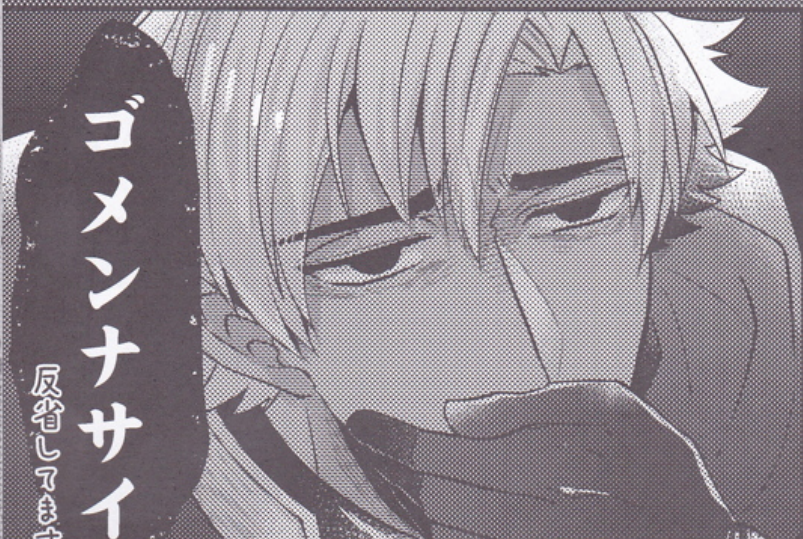
ごめん…

俺のサーヴァントは

でもエミヤが  
どんどん強くなるのが  
楽しくって!

ゴメンナサイ

反省しています







魔力をくれ……

魔力……？



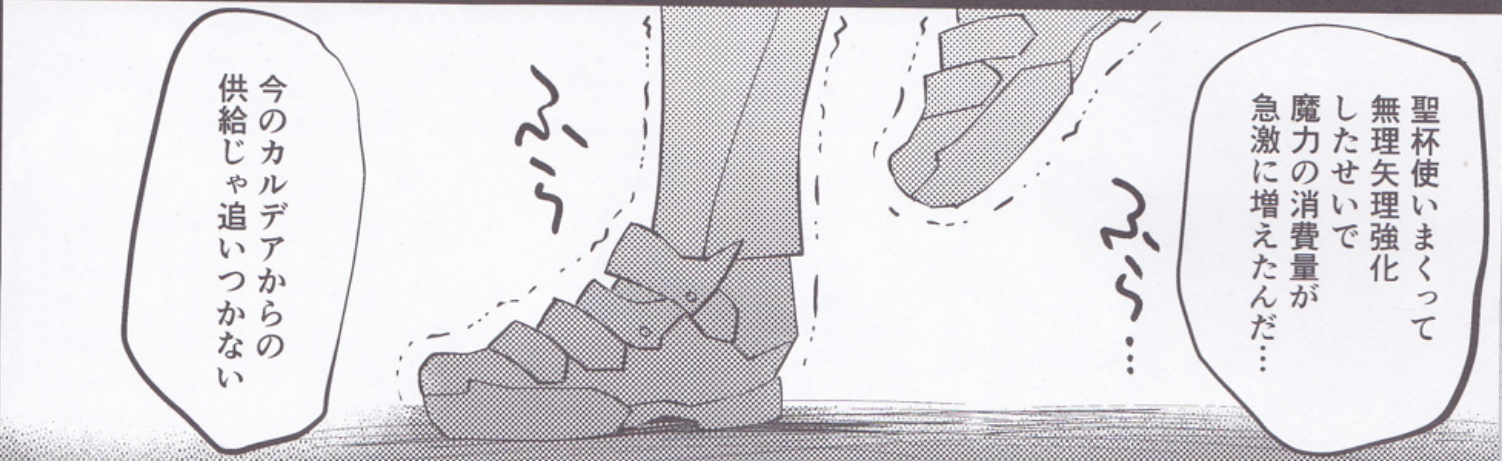
悪いけどちよつと  
ここで休ませて  
もらおうよ……

自分の部屋まで  
行く気がない……

よろ  
よろ

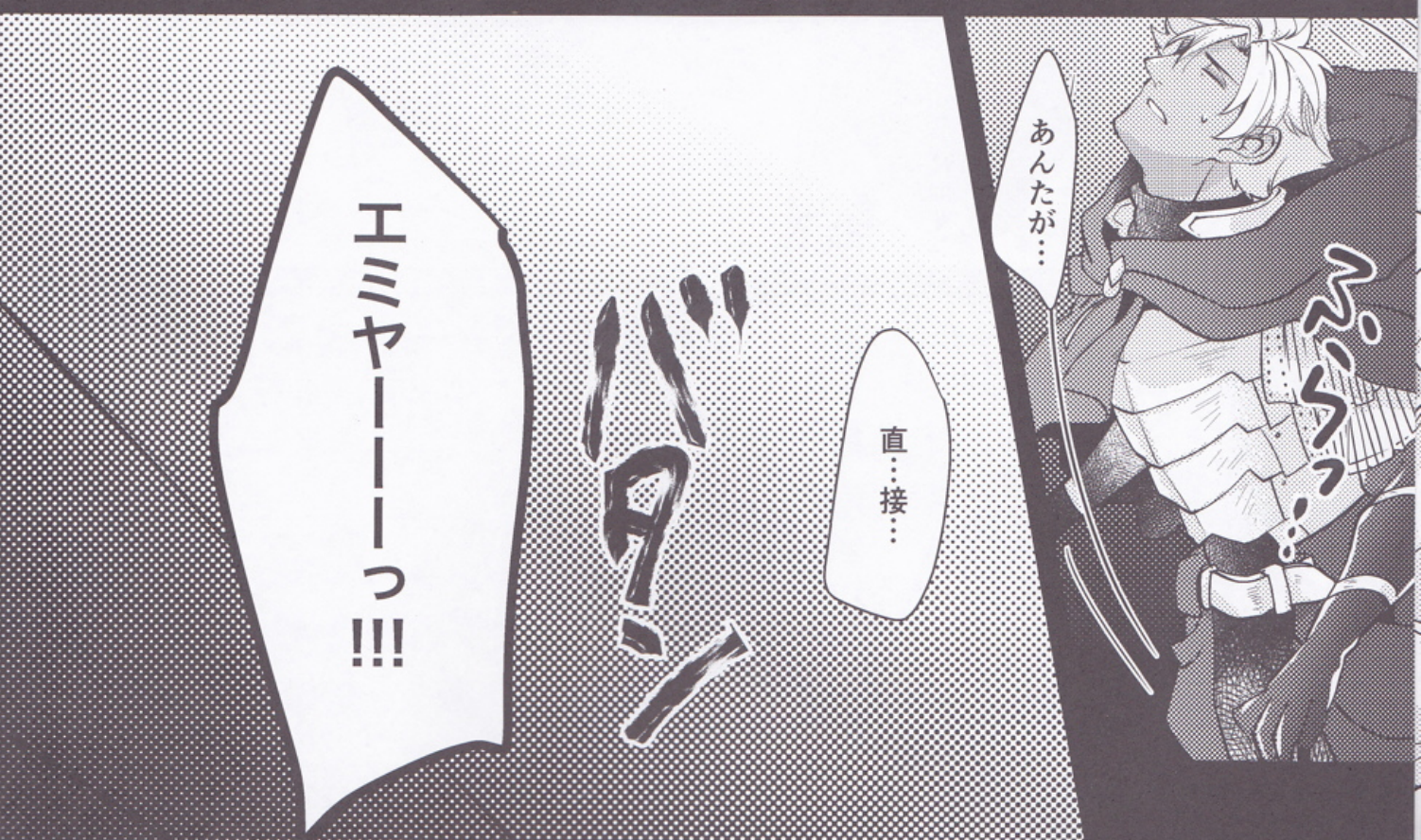
ね、ねえ  
大丈夫！

私に何か  
出来ること  
ある……？



聖杯使いまくって  
無理矢理強化  
したせいで  
魔力の消費量が  
急激に増えたんだ……

今のカルデアからの  
供給じゃ追いつかない



あんたが……

直…接…

エミヤー……！！





エミヤ、どう？  
まだ足りない…？

…おい

ちゅ

ちゅ



—ああ、そうか  
それで、こんな  
方法を…

ちゅ

ちゅ



エミヤ

エミヤ

お願い

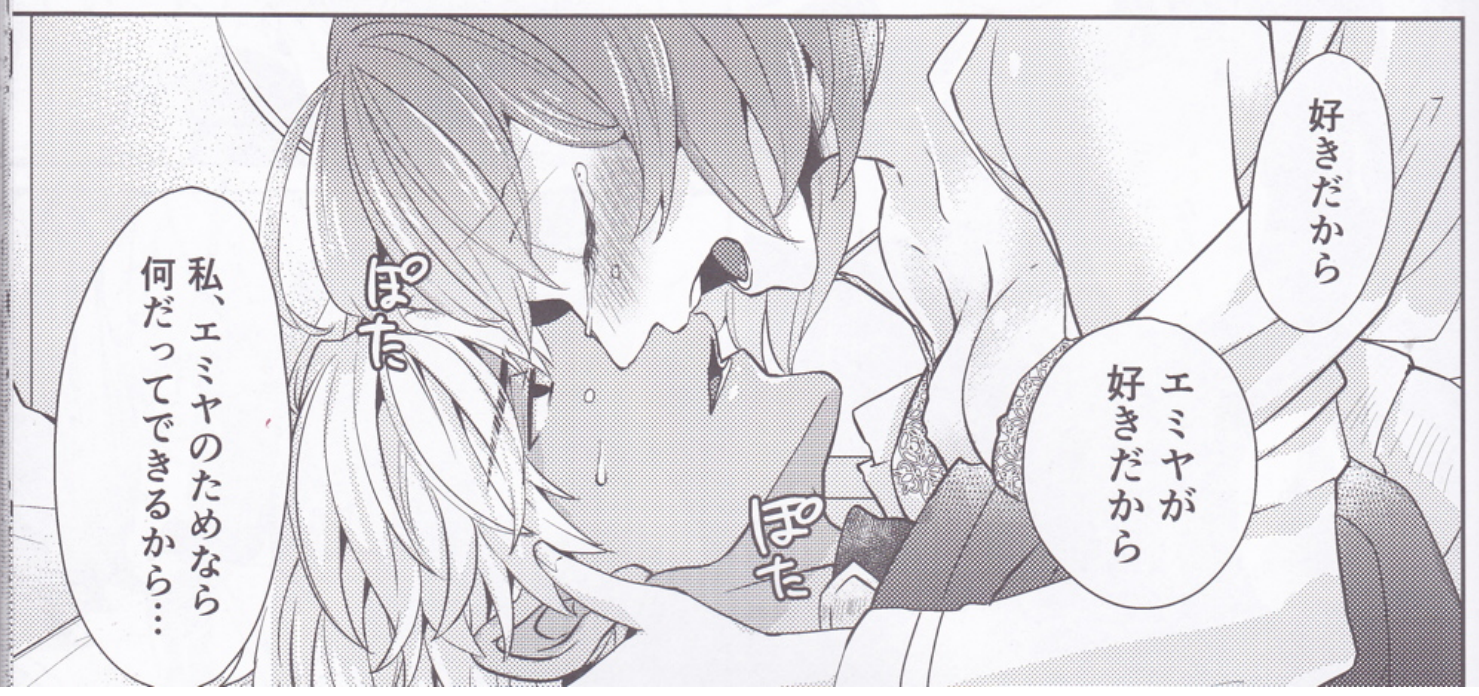
消えちゃやだ

やだよ

おい

ちゅ

ちゅ



好きだから

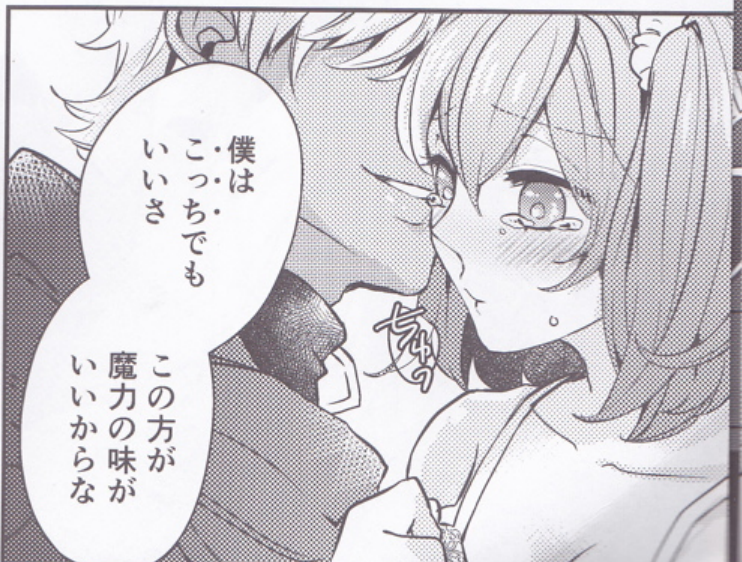
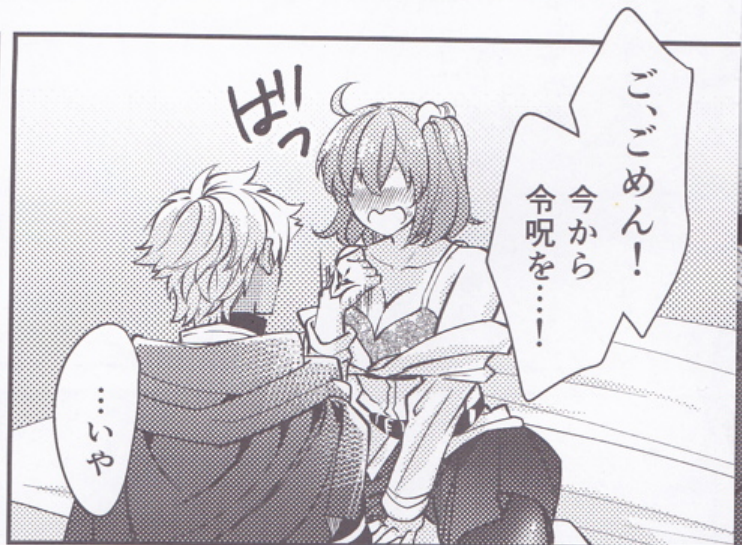
エミヤが  
好きだから

私、エミヤのためなら  
何だってできるから…

ぽ

ぽ









なんなの!?

って  
ちよつとちよつと  
ちよつとちよつと  
!!!!

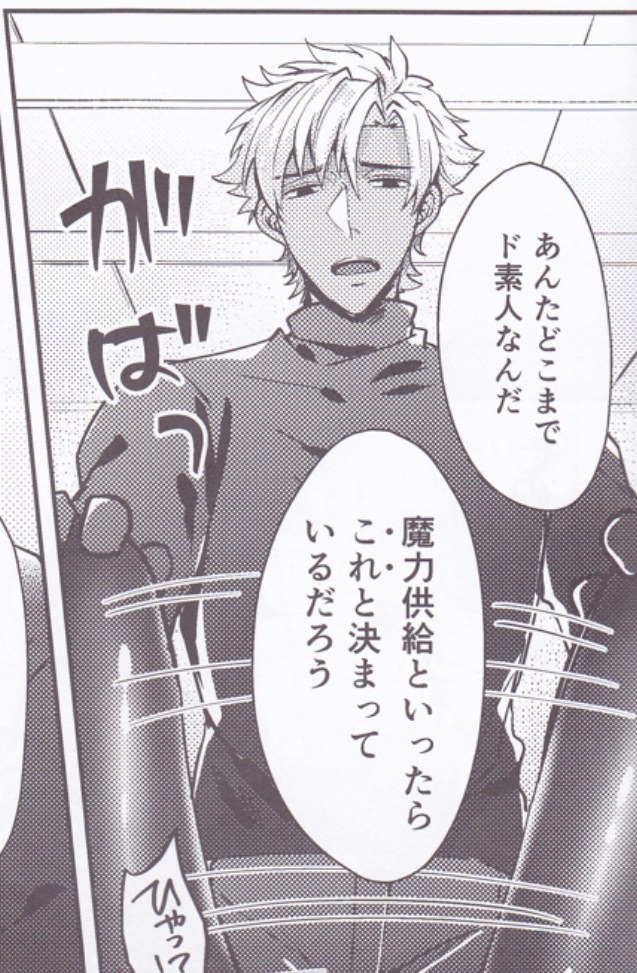
魔力供給って  
何をするの!?



だ、だって  
聞いてない…

こんなの聞いて  
ない〜〜〜!

まさかキスと肌を  
重ね合わせるだけで  
済むと思ったのか?



あんたどこまで  
ド素人なんだ

魔力供給といったら  
これと決まってる  
いるだろう

か!!  
ば!!

ひゃっ



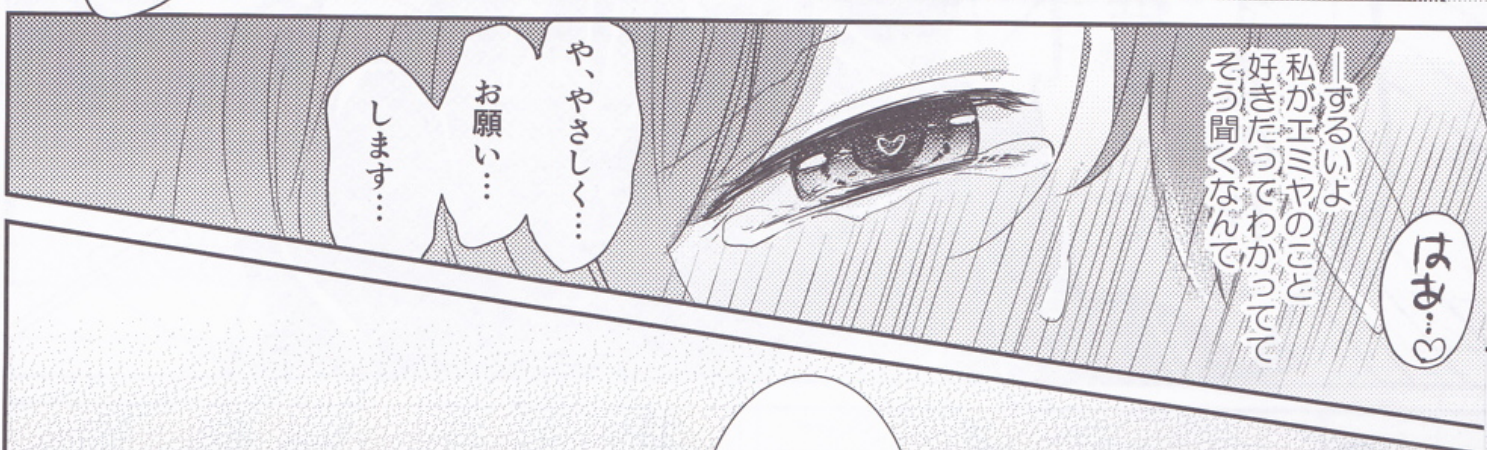


どうするんだ  
やっぱりやめるのか？

素人のマスター？

ん♡

ピクッ



—するいよ  
私がエミヤのことを  
好きだってわかって  
そう聞くなんて

はぁ♡

や、やめて〜…

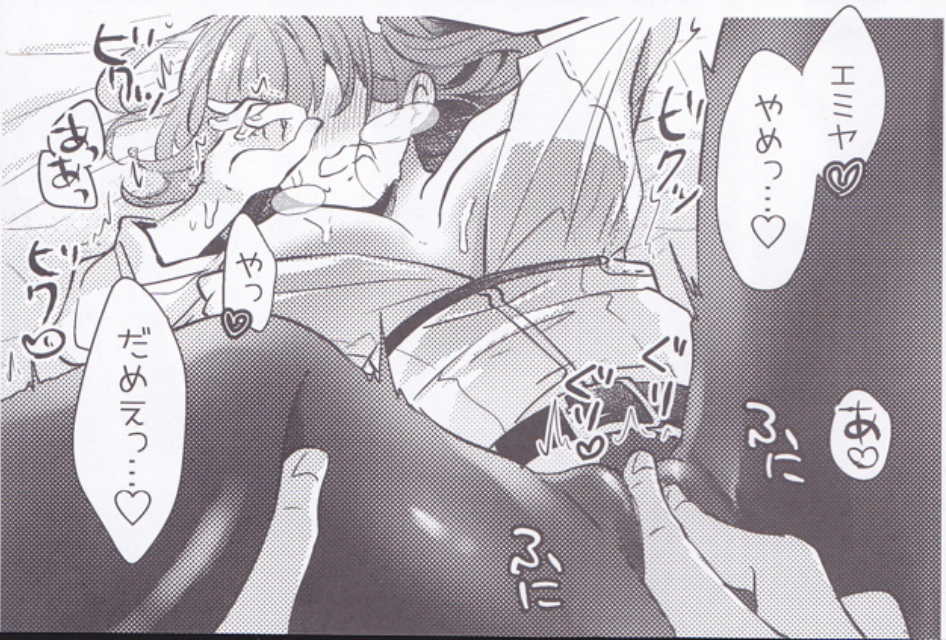
お願い…

します…



了解した  
僕のマスター

断れるわけ  
ないじゃない



エミヤ♡

やめっ…♡

はぁ♡

んっ

だめえっ…♡

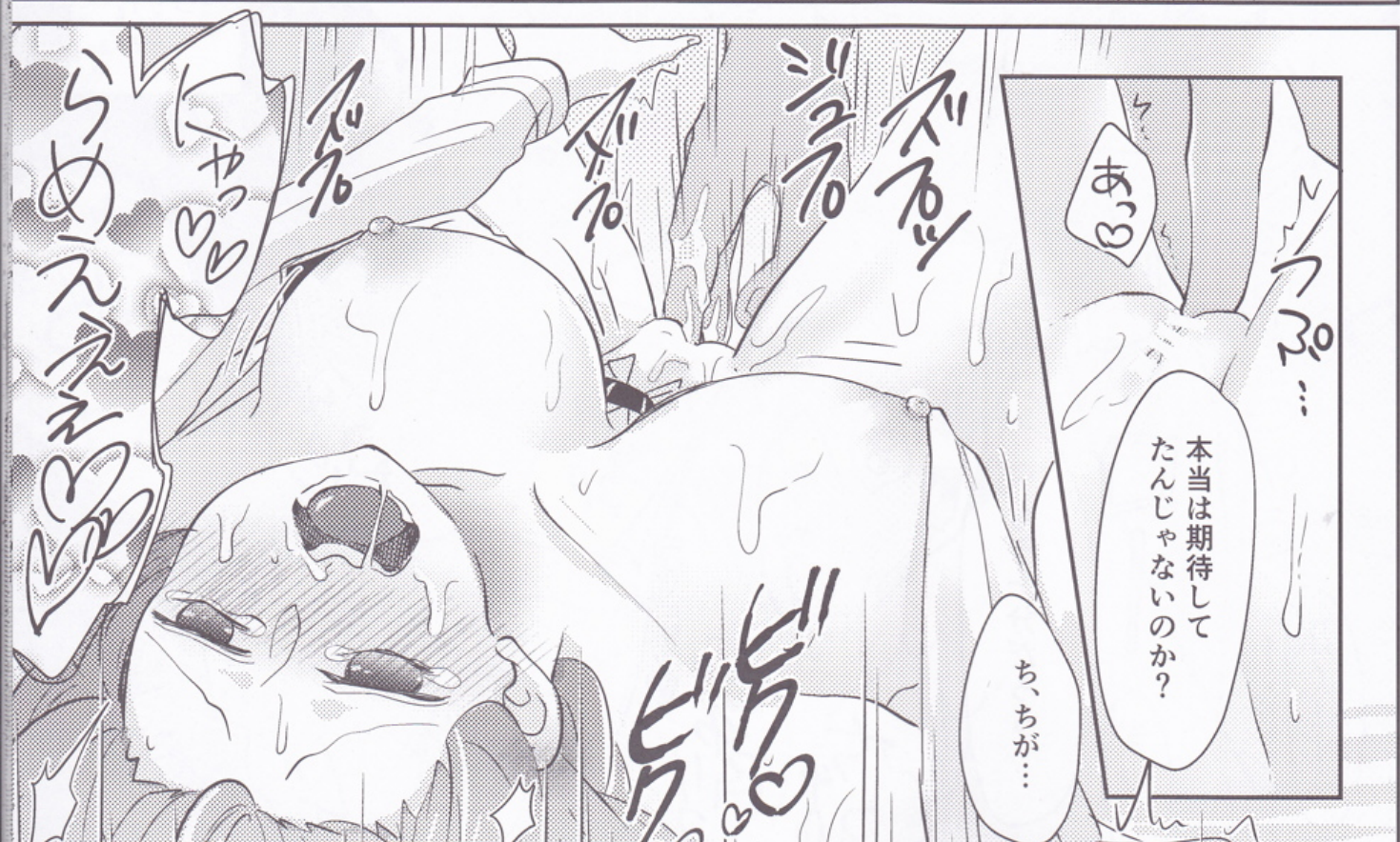
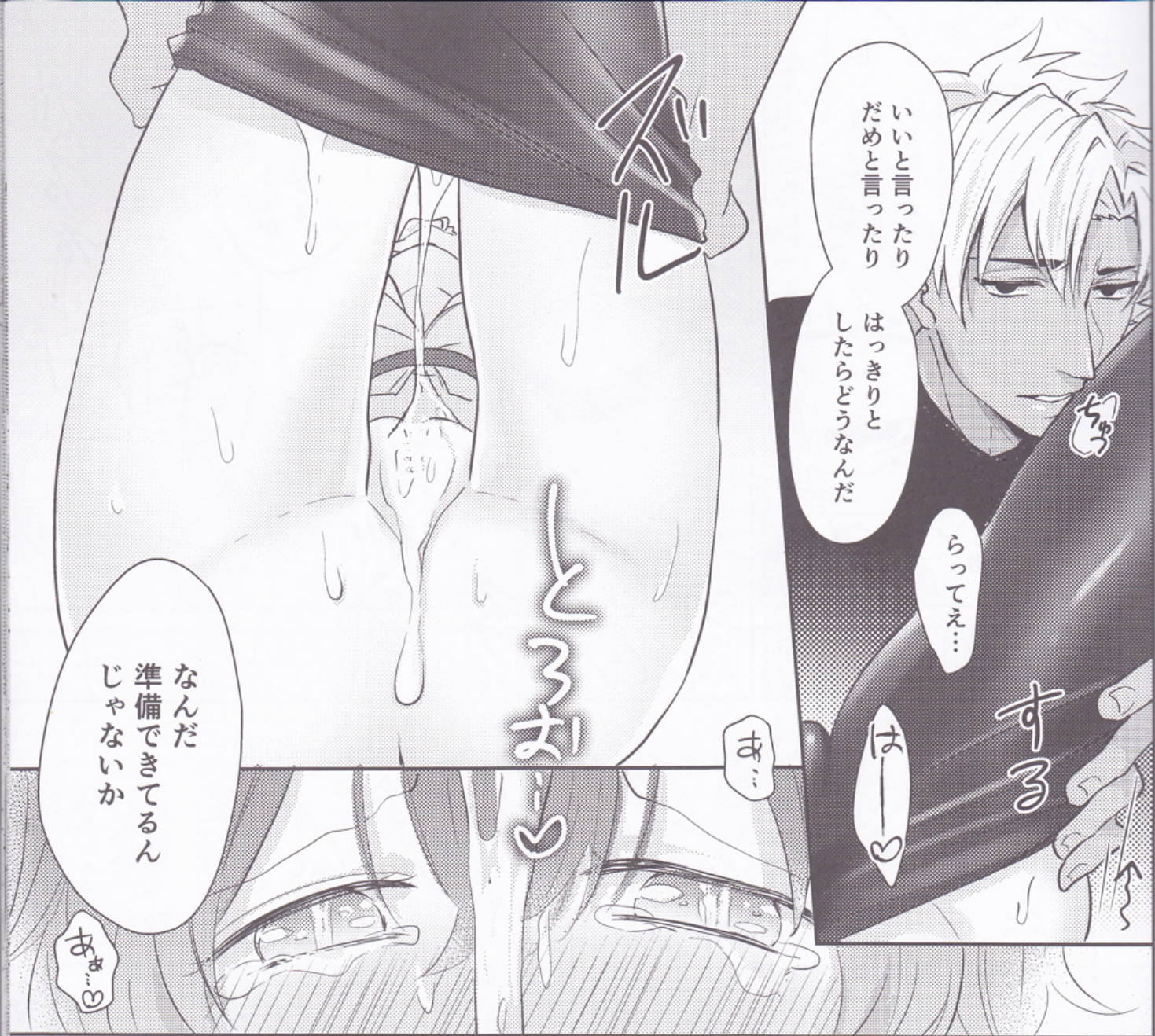


もみっ

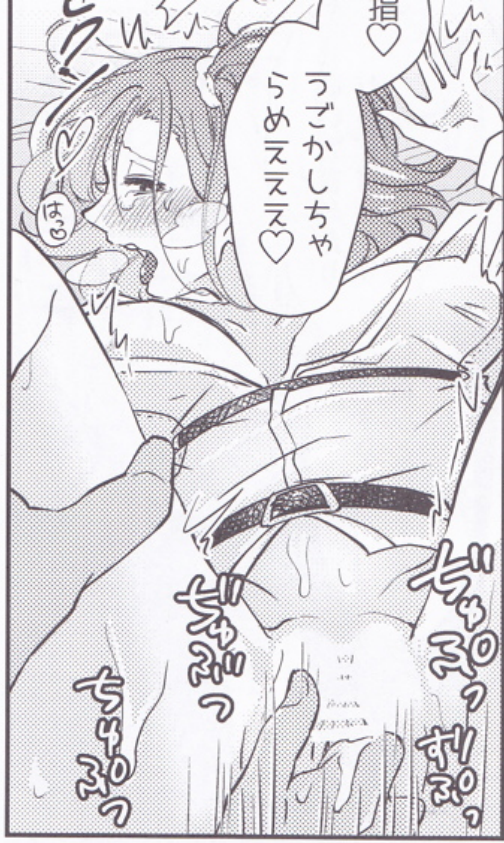
はぁ♡

もみ









うづかしちゃ  
らめえええ



ほら、もう指が  
こんなに入る



ズッ  
ズッ  
ズッ



やだ...っ  
こんなに恥ずかしい声  
出ちゃうなんて...っ

エミヤに私の魔力  
あげるだけなのに...  
それだけなのに...

もう十分だろう

んー

んー

んー

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

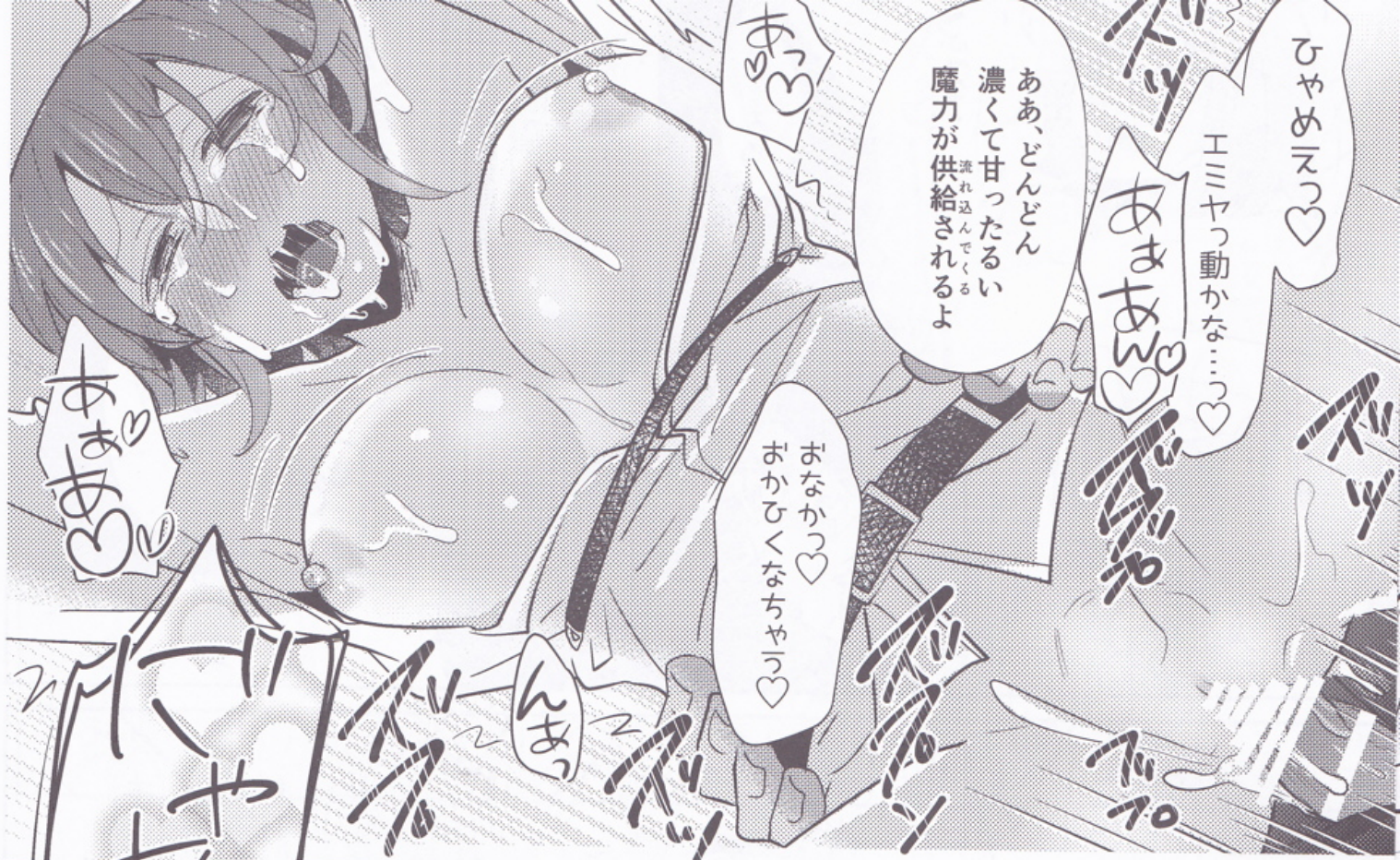
あゝ

あゝ







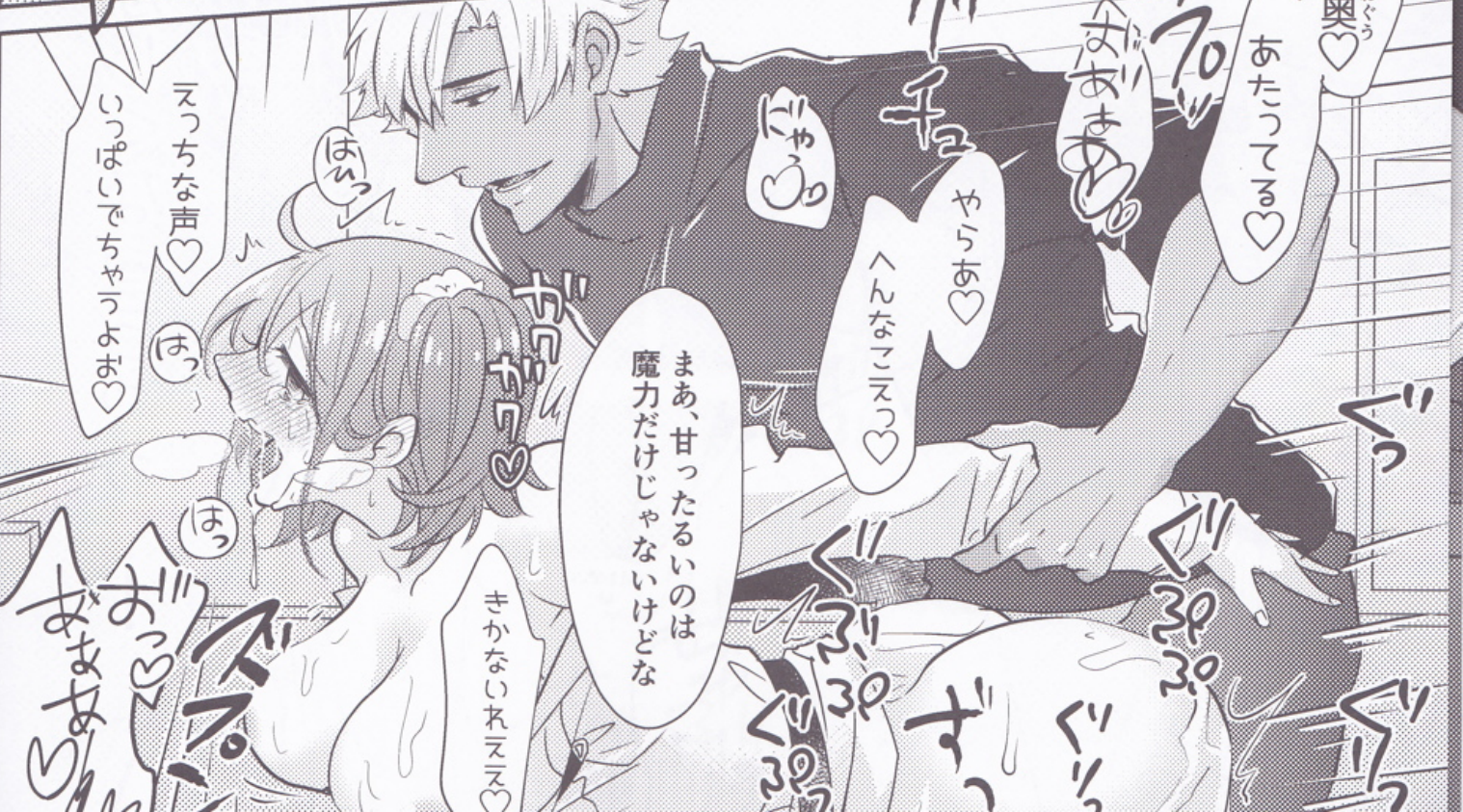
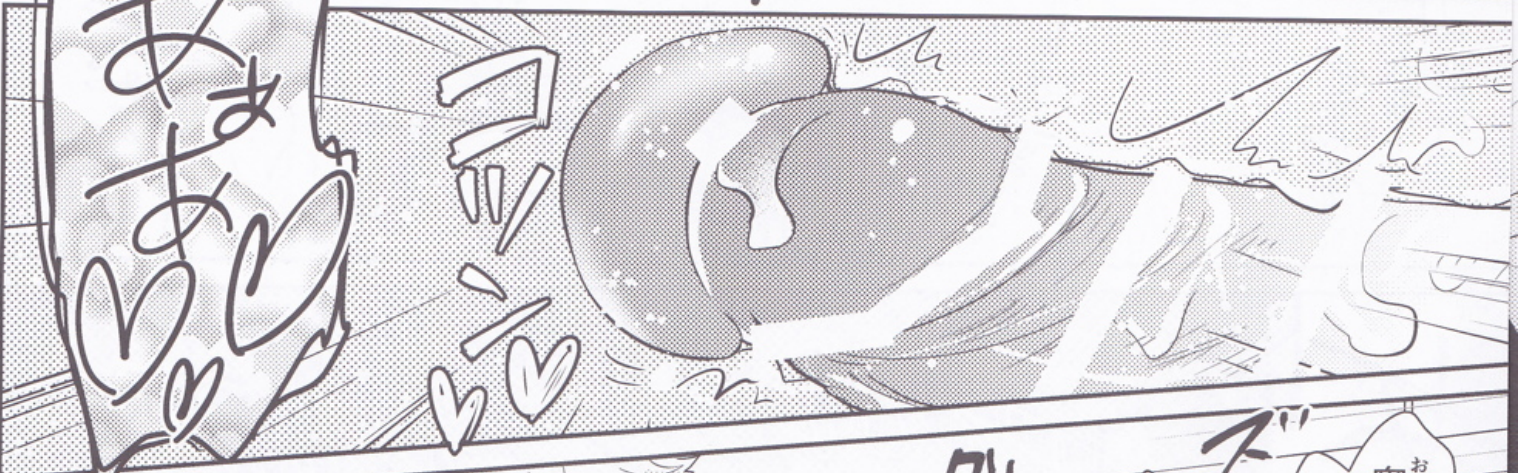


ああ、どんどん濃くて甘ったるい魔力が供給されるよ

おなかっ♡  
おかひくなちやう♡

ヒミヤッ動かな…♡

ひやめえ♡



まあ、甘ったるいのは魔力だけじゃないけどな

きかないれえ♡

えっちな声♡

♡おんおんおんおんおんおん♡

奥♡  
おたっ♡

やうあ♡

へんなこえ♡





安心しろ

これは一種の  
医療行為みたい  
なもんだ

いりやーまーじ...?



ほら、もっと  
感情的に  
なってくれ

気持ちを込めたほうが  
魔力供給の効率が  
良くなるからな



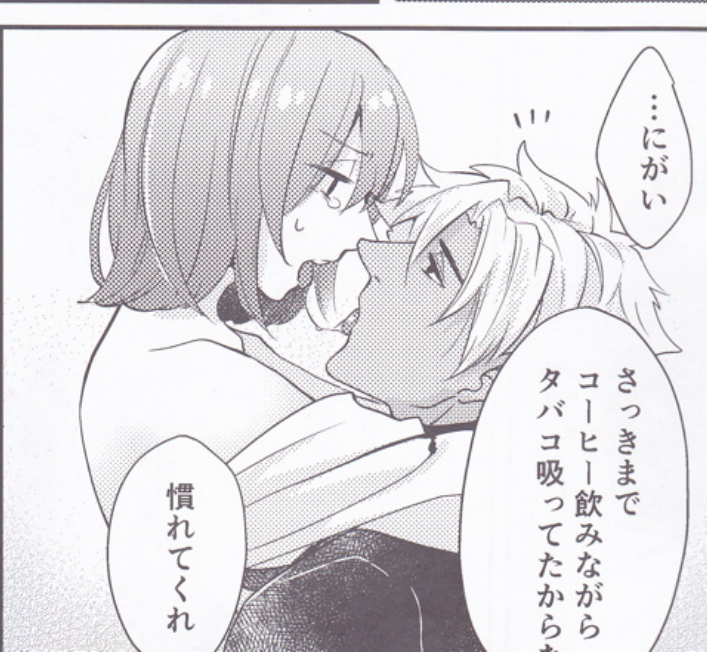
ちゃ

ちゃ

ちゃ



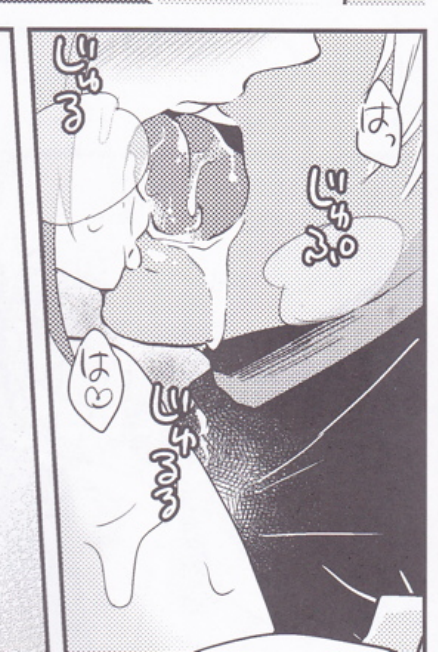
これから沢山  
味わうこと  
になるんだから



...にがい

慣れてくれ

さっきまで  
コーヒー飲みながら  
タバコ吸ってたから



はー

はー

はー

はー



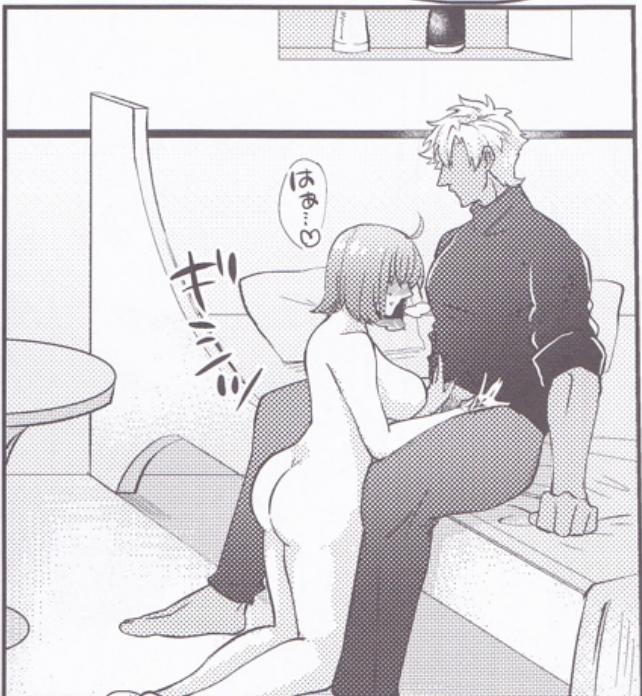
僕が甘い男じゃ  
ないことくらい  
知ってるだろう

ブ  
チッ

あ  
…

た

ふんっ



はぁ…

キリッ

「マスターとして  
責任をとる」と  
言っていたが

どこまでとって  
くれるんだい？

ちゅっ





はっ

はっ

はっ

はっ

はっ



はっ

私のなかで  
ドクドク  
いっしょ...

こんなおっきいのが  
私の中に入ってんだ...

はっ

私のなかで  
きゅんきゅん

はっ

はっ

はっ

はっ



はっ

はっ

はっ









ほら、もっと  
喉の奥まで



あ〜♡  
ちゃんとして飲んで  
くれたんだな













また  
食べた  
やう  
♡

ズ  
ズ

ズ  
ズ

ズ  
ズ



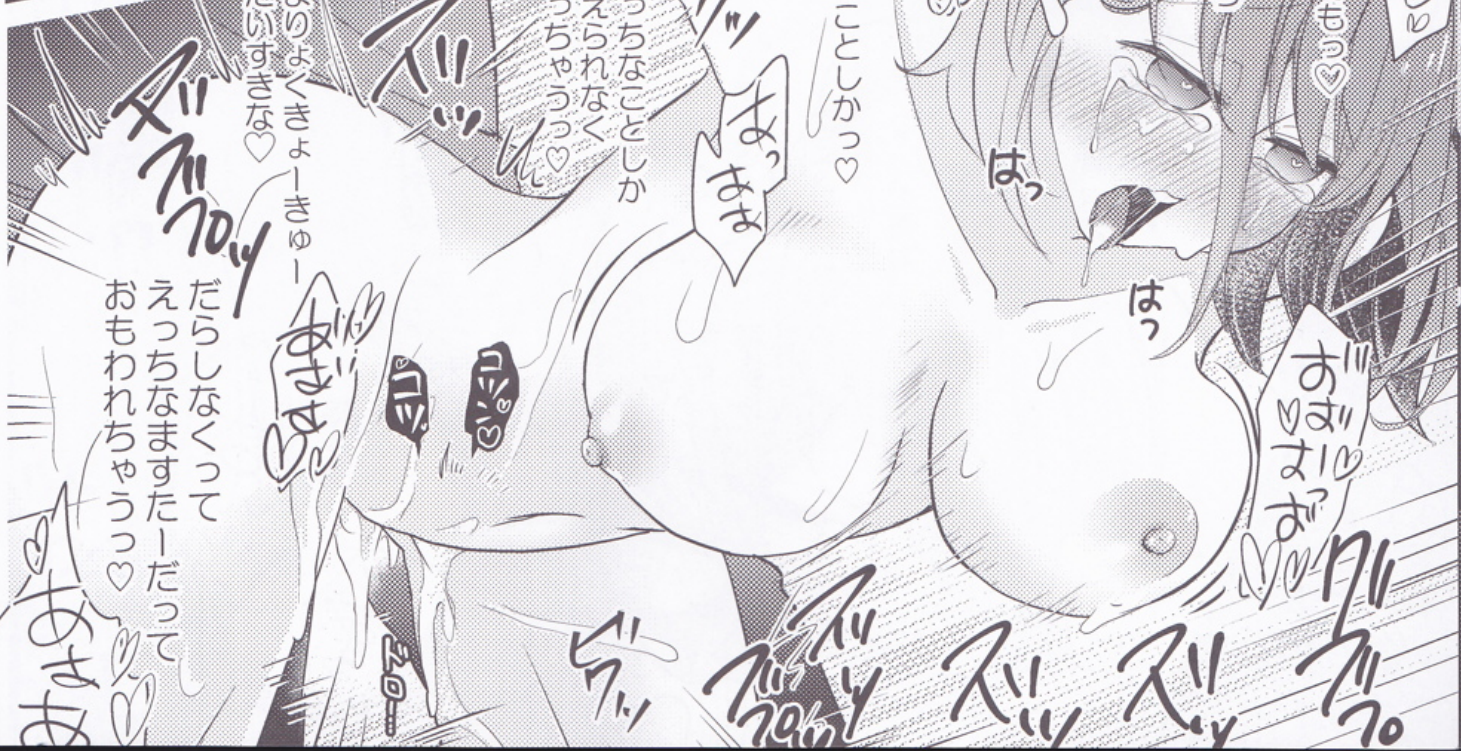
あ  
ま  
ま  
♡

あ  
ま  
ま  
♡

あ  
ま  
ま  
♡

あ  
ま  
ま  
♡

あ  
ま  
ま  
♡



例え  
いのよーこーいだせ♡

大好きな人から  
こんなこと  
されたら♡

ヒマのユウカ

えっちなことしか  
考えられなく  
なっちゃう♡

まのよへんきな  
♡

だらしなくって  
えっちなますたーだっ  
ておもわれちゃう♡

はっ

はっ

あ  
ま  
ま  
♡

ズ  
ズ  
ズ

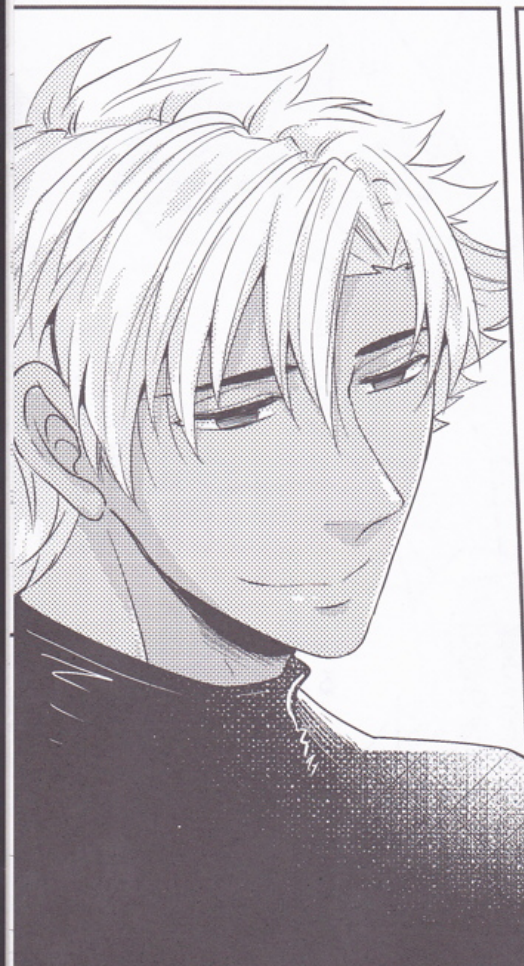
















僕という可能性は  
本来、存在できるか  
どうかもあやふや  
なんだよ



大丈夫だよ

僕にとってマスターと  
呼べる存在は  
あんたしかないんだ



そんなあんたを  
手放せるわけが  
ないだろう

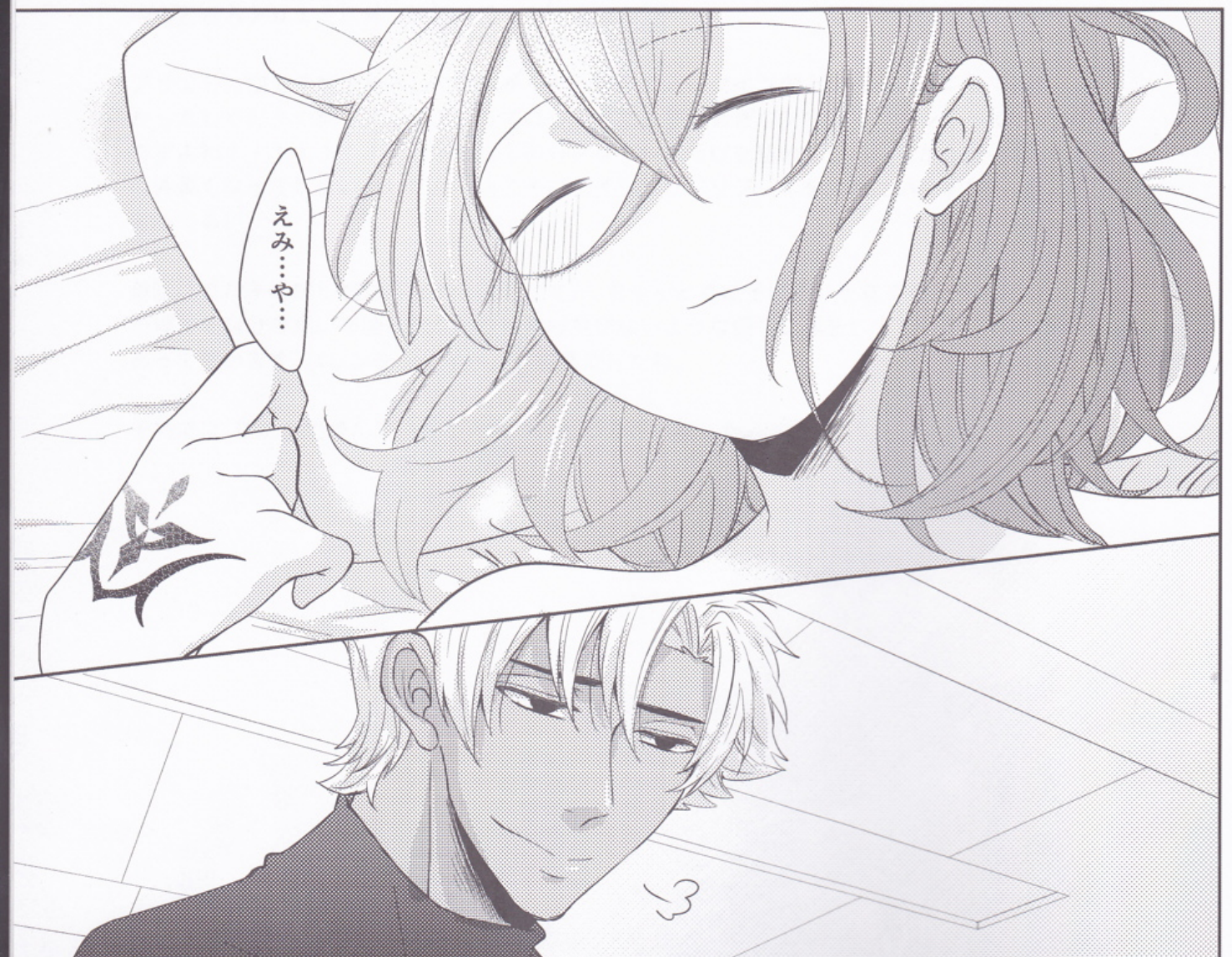


それを、あんたが  
召喚<sup>見つけて</sup>して  
この臆<sup>おぼろげ</sup>気な存在を  
掴みとってくれた

だから僕は  
ここにいます

あんた  
理想のために  
戦うことができる







—  
おやすみ

僕のマスター












The background of the cover is a stylized illustration. On the left, a character's red cape and part of their armor are visible, set against a dark, starry background. On the right, a large, white, ethereal figure with a flowing, ribbon-like form is depicted against a light, hazy background with soft, colorful light flares. The overall aesthetic is elegant and dramatic.

*Fate/Grand Order Fan book*

*Emiya(Assassin)×Gudako*

Presented by セピアコンチェルト

2017.05.04 out